自分でできるよ！けがの手当て！

R6年9月4日（水）

ひまわり組・ゆり組に、けがの手当てについて保健指導を行いました。

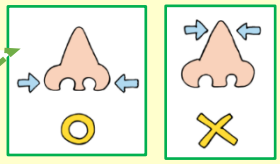
はじめに、けがをした時どうすればいいか、子ども達に聞いてみました。「ばんそうこう、貼る！」「先生に言う！」といった意見が聞かれました。看護師が、けがをしたら近くの大人に伝える事、そして自分でできる手当ては自分でやってみようと話すと、「できるよ！」といった声が聞かれました。

そこで【けがのてあてクイズ】をして、擦り傷、打撲、鼻血の手当ての方法を学びました。「水で洗わんと、ばい菌おるよ！」「ぶつけた時、冷やした！」と言いながら、楽しそうに答えていました。鼻血の止め方をみんなでやってみましたよ。

最後に、「けがをしないよう、気を付ける事も大事だよ。遊ぶ時のいろいろな約束は、みんながけがをせず楽しく遊ぶための約束だから、みんなで守ろうね！」と看護師が伝えると、真剣に聞いていました。

水でしっかり洗おう！

ぶつけた所を冷やそう！

鼻をつまんで下をむくよ！

小鼻を
つまんでね！